

今村復興大臣閣議後記者会見録

(平成28年9月6日(火) 10:55～11:00 於)復興庁)

1. 発言要旨

おはようございます。早速でございますが、私の方から報告をさせていただきます。

3点ありますが、まず1点目。本日、福島県森林・林業の再生のための関係省庁プロジェクトチームの第3回会合を開催するという事になりましたので御報告をいたします。これには、農林水産大臣、環境大臣にも御出席をいただき、前回の会合で取りまとめた福島県森林・林業の再生に向けた総合的な取組の進捗状況を確認するとともに、里山再生モデル事業のモデル地区の選定を行うための議論をすることとしています。

森林・林業の再生は、福島の復興にとって大変重要であり、福島県の林業関係者はもとより県民の皆様の重大な関心事項であります。

省庁も縦割りを排し、総合的な取組を加速していけるよう議論を行いたいと思っています。なお、詳細につきましては、会合後に事務局から説明させていただく予定であります。

次に2点目、福島県及び岩手県訪問について申し上げます。

明日、9月7日(水)、福島県葛尾村、川俣町、南相馬市を訪問いたします。また、10日には台風10号により甚大な被害を受けた岩手県を訪問いたします。

それから3点目ですが東京都知事との意見交換について、昨日お知らせしたと思いますが、9月8日(木)13時より、東京都庁において小池都知事と意見交換をいたします。私からは東京都による復興への取組に関わる感謝を申し上げ、引き続きの支援をお願いするとともに、復興五輪の実現に向けて意見交換を行う予定であります。

新宿の方に行きますので、JR東日本の方にも行って、これからの東北の復興・再生、それにまた力を貸していただくようお願いにまいりたいというふうに思っております。

以上であります。

2. 質疑応答

(問) 2点目の岩手県と福島県の訪問ですが、まず福島県の方の御訪問の主旨をお聞かせください。

(答) これは今までもそうでありまして、できるだけ現地に赴くということの一環であります。

(問) 今日のプロジェクトチームでモデル地区が決定すると思うんですが、そういった御説明も含めてということになるんでしょうか。

(答) そのモデル地区というのは何のモデル地区ですか。

（問）森林の関係も含めて御説明されるということでしょうか。

（答）それも話題にはなると思います。今日の議論の如何にもよりますけれどもね。

（問）岩手県の方は今回の台風被害の被災地を視察されるという主旨でしょうか。

（答）そうです。これもいろいろタイミングの問題もあると思います。現地もとにかく大変だと思いますので、あまり迷惑になってもいけないと思いますが、そうは言っても復興庁としてやはり、なにかやらなければいけない。そういう御要望があれば、適確に、今かなりいろんな状況把握もできてきていると思いますので、それを承って、しっかり対応していきたいという主旨であります。

（問）8日は、J R 東日本の方に訪問されるということなのですが、具体的には何かの路線についての話というのみなさる御予定なんでしょうか。

（答）それはもちろんありますが、それ以上にいろんな産業の復興再生、特に観光業とかいろんな物販関係も、できれば、ちょっとJ R の力貸してくれよ、ということをお願いに行くつもりです。

（問）では、当然まだ復旧されていない路線についても、話はされるということでしょうか。

（答）もちろんです。それなりに皆さん一生懸命やってくれていますからね。今現在、どこがネックになっているか、それをどうやってあと一押ししていくかということも含めて、今後しっかり詰めていきたいというふうに思っています。

（以 上）